
コミセンおはなし広場

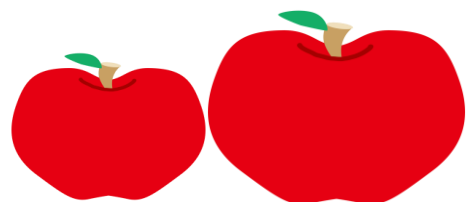
〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 朗読やことば遊び等に親しみ、おはなしや朗読を聞く楽しみを
見する機会とする。
- 期 間 原則第一土曜日
令和3年4月3日～令和4年3月5日（計9回）
※ 7月はちょっと恐いおはなし会（P-20-②）、12月はク
リスマスのおはなし会（P-20-③）を開催
- 時 間 午前10時～10時30分（計4.5時間）
- 対象・定員 市内在住の幼児と保護者及び小学生・5組
- 参加者 参加延べ人数 59人
- 講師 赤いりんご朗読会
- 事業内容 手遊び、絵本、紙芝居など
- ま と め

参加者が減少傾向だったため、令和元年度以降に火曜日の午後から土曜日の午前
に開催時間を変更し、家庭があり、また仕事をしている保護者の参加が増えてきて
いる。

子どもの新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響もあり、参加者数は伸び悩
んでいるが、読み聞かせボランティア「赤いりんご朗読会」の皆さんが季節感を盛
り込んだ題材で、参加した子どもの年齢に合わせてお話を選んだことで、参加した
子どもたちは楽しそうに聞いていた。

小さい頃から様々な物語に触れることは、想像力や読解力を育成する良い機会
あり、親子の触れ合いの場ともなっているので、更に多くの人に講座について知っ
てもらえるよう広報活動を工夫したい。



コミセンおはなし広場 なつのスペシャル 「ちょっと怖いおはなし会」

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 朗読やことば遊び等に親しみ、おはなしや朗読を聞く楽しみを発見する機会とする。
- 期 間 令和3年7月17日(土)
- 時 間 午前10時30分～11時30分(計1時間)
- 対象・定員 市内在住の幼児と保護者及び小学生・30人
- 参加者 32人
- 講師 赤いりんご朗読会
- 事業内容 手遊び、絵本「うえきばちです」、手袋人形「ろくろっ首のだんじょう日」、大型絵本「めっきらもっきらどおんどん」、おはなし「おんぶおばけ」、大型絵本「ゼラルダと人食い鬼」、ことばあそび「おばけおばけのかぞえうた」、人形劇「いったんもめん」
- ま と め



当館で活動している読み聞かせボランティア団体「赤いりんご朗読会」と協力して毎年開催している事業だが、昨年度は新型コロナウイルス感染症の感染防止のために開催できなかったため、2年ぶりの開催となった。

出演団体は、古くから伝承されている日本の妖怪「いったんもめん」を主人公にした新作の人形劇を作成するなど、張り切って準備して下さった。

ファミリーでの参加が多く、幼児から小学校中学年まで幅広い年代の子どもたちが参加してくれた。多彩な内容の演目を実施していただいたが、感染防止のために大きな声を出せない、触れ合いができないなどの制限があり、子どもたちに直接参加してもらうことができず残念だった。しかし、素話や紙芝居、人形劇など、物語を色々な形で楽しく伝えてくれたので、多くの子どもたちは最後まで熱心に鑑賞していた。



コミセンおはなし広場スペシャル 「クリスマスのおはなし会」

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

○ 開設の趣旨 朗読やことば遊び等に親しみ、おはなしや朗読を聞く楽しみを発見する機会とする。

○ 期 間 令和3年12月18日(土)

○ 時 間 午前10時30分～11時30分(計1時間)

○ 対象・定員 市内在住の幼児と保護者及び小学生・30人

○ 参加者 57人

○ 講師 赤いりんご朗読会



○ 事業内容 手遊び「もうすぐクリスマス」、大型絵本「メリークリスマスおかみさん」、パネルシアター「3びきのくま」、ことばあそび「クリスマスをたのしみにしている女の子」、影絵「ブレーメンの音楽隊」、ブラックライトパネルシアター他



○ ま と め

今年度も例年より広い会場である集会室兼体育室で行い、マスクを着用し、クリスマスソングは歌わずに楽器で参加するなどの対策を取りながら実施した。

参加者層は年々低年齢化しており、最近ファミリーで参加する幼児が主体となっている。絵本の読み聞かせ、パネルシアター、影絵、クリスマスにちなんだ手遊び、ことば遊び等、コロナ禍で制約の多い中、赤いりんご朗読会の皆さんが色々と工夫し、多彩な内容を実施して下さった。

最後のクリスマスソングのコーナーでは、地域ボランティアの方がサンタクロースとトナカイの衣装を着て参加して下さり、子どもたちは大喜びだった。今回は新型コロナウイルス感染症の感染が落ち着いていた時期であったこともあり、昨年度を超える多くの方の参加を得られ、アットホームな雰囲気の中で子どもたちに楽しんでもらえることができた。

七夕のおたのしみ会

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 工作や大道芸「南京玉すだれ」、パネルシアターなどで日本の伝統的な行事である七夕を楽しむ。
- 期 間 令和3年7月3日（土）
- 時 間 午後1時30分～2時30分（計1時間）
- 対象・定員 幼児と保護者、小学生・20人
- 参加者 33人
- 講師 おはなしカスタネット
- 事業内容 マジック、絵本・大型絵本の読み聞かせ、紙芝居、ブラックライトパネルシアター、手遊び、パネルシアター、クイズ、ペープサート、南京玉すだれ、キラキラボトル工作
- ま と め



以前は3月に「春のおはなし会」として実施していたが、子どもたちが参加しやすい時期に伝統行事に親しむ機会を設けることを目的として、昨年度から7月に「七夕のおたのしみ会」として実施することとなった。

昨年度はコロナ禍で開催できなかったのが、今年度からの開催となった。

七夕にちなんだ絵本やブラックライトパネルシアター、日本の伝統芸能である南京玉すだれ、オリンピック関係の国旗クイズなど、多彩な内容を展開し、飽きさせない工夫をしてくださったので、子どもたちは最後まで楽しそうに参加していた。

当初は大道芸を子どもたちに体験してもらう予定だったが、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため今回は観覧だけとなった。子どもたちから「やってみたい」という声が上がっていたので、感染が収束したら講師と相談の上、実施について検討したい。最後のリサイクル容器を使用したキラキラボトル工作（幼児はマラカス作り）も子どもたちは嬉しそうに取り組んでいた。近年は子どもたちが伝統文化に親しむ機会が少なくなっているのが、今後も日本の伝統行事に合わせた事業を意識的に取り組んでいきたい。

くるくる回る『メリーゴーランド』を作ろう！

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

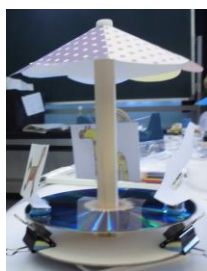
- 開設の趣旨 身近な材料を使って動くおもちゃを製作することにより、物づくりの楽しさを学ぶ。
- 期 間 令和3年8月19日（木）
- 時 間 午前10時30分～正午（計1.5時間）
- 対象・定員 4歳～小学生 ※小学生未満は保護者同伴・10人
- 参加者 10人
- 講師 おはなしカスタネット
- 事業内容 磁力を利用して動くおもちゃ「メリーゴーランド」の製作
- ま と め

新型コロナウイルス感染症の感染予防のために定員を10人と少なく設定した。募集開始間もなく定員満了となり、その後も問合せが続いた。

参加者は5歳から小学5年生までと幅広かったが、講師が小さい子でもすぐ分かるように材料にシールで目印を付ける等の工夫をしてくださり、決して急がせず丁寧に分かりやすく指導してくださったので、子どもたちも最後まで集中して取り組み、時間内に全員が作り上げることができた。

講師から磁力を利用して回る仕組みについても説明していただいた。子どもたちが物を動かす仕組みに興味を持つ良いきっかけ作りになったのではないかと思う。

子どもたちは早速出来上がった作品を動かして楽しんでいた。物づくりの楽しさを学べる夏休みの楽しい思い出となったようだ。



春の野草観察講座

～身近な花を訪ねて、楽しくウォーキング！～

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 春の野草について歩きながら学ぶことにより、健康維持を図るとともに身近な自然に親しむ。
- 期 間 令和3年5月14日（金）
- 時 間 午前9時30分～午後零時30分（計3時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・15人
- 参加者 16人
- 講師 新座市観光ボランティアガイド協会
- 事業内容 【観察コース】西新コミセン→新堀二丁目憩いの森→本多の森→本多緑道→史跡公園→野火止用水→西新コミセン
- ま と め



昨年度開催した「秋の野草観察講座」が好評だったため、同じコースで時期を変えて開催した。今回は前回より反響が大きく、受付初日早々に定員満了となり、その後も問合せが続いた。コロナ禍で遠出ができない現在、身近な場所で自然に親しみ、密にならない屋外で穏やかな運動ができる内容であることから反響が大きかったと思われる。

新座市観光ボランティアガイド協会所属の講師4名、アシスタント3人が各班に付き、樹木や草花の名前、その由来、特性、見分け方などについて、楽しい雰囲気の中で色々なエピソードも交じえながら分かりやすく説明していただいた。少人数ゆえ、質問にもすぐに答えてもらえることができ、大変好評だった。参加者同士の会話もはずみ、地域ネットワークの輪も広がったようだった。参加者からは「今まで知らなかった世界が広がった」「楽しみが増えた」「新座の良さを再発見できた」などの声が上がっていた。リピーターもでき、今後の開催を望む声も多数上がっていた。

春の歴史散歩～旧菅沢村を歩く～

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 総合運動公園から旧菅沢村付近を歩きながら名所・旧跡について学ぶ。
- 期 間 令和3年5月28日（金）
- 時 間 午前9時30分～午後零時30分（計3時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・15人
- 参加者 15人
- 講師 元新座市学芸員 斯波 治
- 事業内容 旧菅沢村（現在の菅沢・あたご）付近の名所・旧跡について歩きながら学ぶ。【順路】総合運動公園→若宮八幡神社（市指定有形民俗文化財「力石」・「断髪奉納額」、新座で最初の水道布設記念碑ほか）→番星寺→恵山通り→稲荷神社→石碑→総合運動公園

○ ま と め

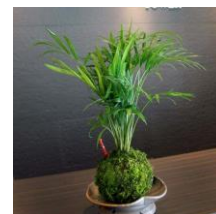
毎年恒例となっており、郷土の歴史を散策しながら楽しく学べると人気のある講座だが、昨年度改めて野火止用水について取り上げたときに、分水である菅沢・北野堀のことを学んだので、今年度は初めて旧菅沢村（現在の菅沢・あたご付近）をコースに選んだ。大変人気があり、募集開始30分ほどで定員に達し、その後問合せが続いた。

当日は貴重な市指定有形文化財を有し、菅沢の氏神である若宮八幡神社を始め、付近の寺社や旧跡などを見学しながら、菅沢村の成立や当時の人々の生活について、元新座市学芸員の講師から分かりやすく説明していただいた。参加者からは「新しい発見があった」「説明が丁寧で分かりやすかった」などの感想が寄せられ、次回開催を望む声が上がっていた。地元の歴史について理解し、探求心を高める貴重な機会となった。

癒しの苔玉作り

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 苔玉作りを通して、心豊かな時間を過ごし、暮らしに彩りを添えていただく。
- 期 間 令和3年6月23日（水）
- 時 間 午後1時30分～3時（計1.5時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・15人
- 参加者 15人
- 講師 苔玉作家・花育アドバイザー・埼玉県園芸指導者 石戸 明一
- 参加費 材料費 1,800円
- 事業内容 季節にあった苗木（シマトリネコ）を使って苔玉を作る。
- まとめ



コロナ禍で、見た目も育てる過程も癒される「苔玉」作りを企画する。

申込みの受付初日に定員がいっぱいになる人気であった。新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を図り実施する。

講師が始めるに当たり、参加者一人一人に参加動機を聞いたのは斬新であった。講師と参加者の距離が一気に縮まった。

講師がまず作り方を説明して、作業を開始する。作り方（①苗木の土をふたまわり取る、②ケト土と赤玉土に水を適量入れ、耳たぶぐらいの硬さに練って、それを半分にして苗木を挟むように包む、③その上にハイゴケを包むように乗せる、④出来た苔玉を回しながらテグスで巻いていく。糸の最後を3cmほど残し、苔玉に押し込む、⑤苔玉を好きな形〈○、△、□〉に整えて完成）

参加者からは「丁寧な説明でとても分かりやすかった」「とても楽しかった」「育てるのが楽しみ」ととても好評であった。

苔玉を手作りすることで愛着も湧き、大切に育てていただく過程の中でゆったりとした時間を楽しんでいただきたいと思う。暮らしに彩りを添えていただく。

育てる！役立つ！ハーブとグリーンカーテンの楽しみ！

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 ハーブやグリーンカーテンの栽培、収穫、活用方法などについて学び、環境対策について考える。
- 期 間 令和3年6月22日（火）
- 時 間 午後2時～4時（計2時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・15人
- 参加者 14人
- 講師 環境まちづくり地域協議会 in にいざ
NPO法人日本コミュニティガーデニング協会講師 小山 悦子
- 参加費 材料費 300円
- 事業内容 ハーブの種類・栽培・収穫方法・楽しみ方、
グリーンカーテンの育て方や効果について学ぶ。
ハーブとソルトを使った芳香剤「モイストポップリ」
の製作実習。
- ま と め



当初の開催日（6月15日）に当館が新型コロナウイルスワクチン予約支援会場となったため、講師や参加者に連絡の上、1週間延期をして開催することとなった。

グリーンカーテンの効果や栽培方法について説明し、地域の方に環境問題に関心を持ってもらうことを目的として毎年開催しているが、3年前からハーブの効能や活用方法も内容に加えて実施している。今回も定員を超える応募があった。

今回は心が安らぐ効果のあるラベンダーやカモミールなどのハーブとソルトを使った芳香剤「モイストポップリ」作りの実習も行ったが、「とても楽しかった」という声が多く上がっていた。上手にゴーヤを栽培するポイントについて熱心に説明していただき、最後に講師からゴーヤの苗をプレゼントしていただき、参加者は「今年こそグリーンカーテンに挑戦したい」と張り切っていた。身近なところから環境問題について考えることの大切さを知る講座となった。

国際理解講座

～ 魅力あふれるドイツの世界遺産と歴史を巡る～

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 新座市の友好姉妹都市のあるドイツの世界遺産とその歴史的背景を学ぶことにより、異文化に対する理解を深める。
- 期 間 令和3年9月28日（火）
- 時 間 午後1時30分～3時30分（計2時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・30人
- 参加者 29人
- 講師 NPO法人世界遺産アカデミー客員研究員 目黒 正武
- 事業内容 魅力あふれるドイツの世界遺産と歴史を巡る-ドイツの原点、フランク王国とカール大帝-
- ま と め

令和元年度に開催した国際理解講座で北欧の世界遺産について学んだときに「他の地域の文化や世界遺産についても学んでみたい」という声が多く上がっていたので、前回と同様にNPO法人世界遺産アカデミーから講師を派遣していただき、新座市の友好姉妹都市のあるドイツの世界遺産を通して、ドイツの歴史や文化について学ぶ講座を開催した。

前半は世界遺産の基礎知識や歴史、後半は中世ドイツの原点であるフランク王国とカール大帝を中心に世界遺産を通じた西ヨーロッパの歴史や文化について説明を受けた。

参加者からは「内容が多く時間が足りなかった」「後半の話をもっと聞きたかった」という意見も聞かれたが、「世界遺産がどういうものか理解できた」「ヨーロッパの歴史や建築が分かり楽しかった」等の意見も上がっており、世界遺産の意義について考え、現在の西ヨーロッパの情勢を理解する上で役立つ知識を習得する機会となったようだ。

紙バンドで作るオリジナルかごバック

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 紙バンドでの日常のいろいろな用途に利用できるかごバックを作る。自分で手作りすることで、作品を完成させる楽しみを味わってもらう。
- 期 間 令和3年10月5日～19日の毎週火曜日（計3回）
- 時 間 午前10時～正午（計6時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・15人
- 参加者 10人 参加延べ人数30人
- 保 育 1人
- 講 師 クラフトバンド認定講師 奥村 ひろ美
- 参加費 材料費 1,900円
- 事業内容 A4サイズが横に入る大きめのかごバックを作る。
- ま と め



昨年度に開催した紙バンドのバスケット講座が好評だったので、サークル化を目指し、3回連続の講座を企画する。今回はいろいろな用途で使える少し大きめのかごバッグにした。

受講者全員が、全3回を欠席することなく、熱心に取り組んでいただいた。

二人のアシスタントのご協力もあり、分からない点などにすぐ対応でき、作業がスムーズに進んだ。

アンケートでも「講師の先生方がとても親切、丁寧な指導なので、初めてでも出来てうれしい。」「ひとつひとつ丁寧に御指導いただき、完成品を見て感動しました。3日間とても楽しい時間でした。」と皆さんに大好評であった。その流れの中、継続を希望される方が多く、サークルが立ち上がった。

楽しく作っていただいた「かごバッグ」を、いろいろな用途で長くお楽しみいただきたい。

ピラティスでリフレッシュ！

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 コロナ禍で、外出を控え、運動不足になる人が増えている。
ピラティスでストレッチや体幹を鍛えることで健康の保持、ストレス解消に役立ててもらう。
- 期 間 令和3年11月12日・19日の金曜日（計2回）
- 時 間 午後1時30分～3時（計3時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・15人
- 参加者 16人 参加延べ人数28人
- 講師 田中 昌子
ピラティスインストラクター・バランスボールインストラクター
- 事業内容 ストレッチ、体幹トレーニング、バランスボール
- ま と め

コロナ禍で、心身共にリフレッシュできる機会になるよう企画する。この時期、運動不足を意識する方が多いのか、多数の申込みをいただく。

ピラティスは、体幹やインナーマッスルを鍛えてバランスの取れた体にすることを目的としている。

初回の前半は、バランスボールに乗りながら一人ずつ自己紹介、応募の動機、体の痛みがあるかどうかなどを話していただき、後半はピラティスを行った。こまめに休憩・水分補給をしながら、いろいろなポジションの動作を行う。2回目もバランスボールが好評だったので、前半、バランスボールを使ったストレッチをして、後半は少しレベルアップしたピラティスを行った。

「ゆったりとした雰囲気落ち着いた気分でごせ、とてもリフレッシュできました」と皆さんに大好評であった。これを機会に、体を動かす習慣を身に付け、免疫力をアップして新型コロナウイルス感染症の感染予防に役立てていただきたい。

年の輪寄席

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 日本伝統芸能に親しみ、落語のもたらす「笑い」から健康を得る。
- 期 間 令和3年12月2日（木）
- 時 間 午後1時30分～3時30分（計2時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・40人
- 参加者 35人
- 講師 三遊亭圓王師匠、三遊会（三遊亭王景、三遊亭王宮、三遊亭圓塾、三遊亭花王）
- 事業内容 真打 三遊亭圓王師匠ほか、社会人落語家「三遊会」による寄席
- まとめ

令和元年度まで高齢者学級「年の輪学級」の公開講座として開催していたが、コロナ禍で定員を削減したため、昨年度から単独の講座として開催している。

今年度も演者と参加者の距離を4m空け、換気を徹底する等の感染防止対策を取りながら実施した。

参加者は60歳以上の方が多く、コロナ禍で外出を控えている方も多いためか、「久しぶりに本物の落語を聞きました」「笑うことが少ないので楽しい時間を過ごしました」等の声が寄せられていた。

この講座は毎年楽しみにしているリピーターも多い。今後も継続していきたい。

歴史講座 ～戦国の忍びを考える～

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 戦国時代に活躍した「忍び」について、文献や資料に基づいた解説を聞き、自国の歴史について理解を深める機会とする。
- 期 間 令和3年12月8日（水）
- 時 間 午後1時30分～3時30分（計2時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・30人
- 参加者 23人
- 講師 埼玉県立嵐山史跡の博物館学芸員 岩田 明広
- 事業内容 戦国時代に活躍した「忍び」について、文献や資料を用いてその痕跡を探る。
- ま と め

埼玉県立嵐山史跡の博物館で今夏行われた企画展「実相 忍びの者」を担当された学芸員の岩田先生を講師にお招きし、現代では小説やアニメなどでポピュラーな存在となっている「忍者」について、戦国の忍びの活動を記録した生の資料や忍びが用いた「忍器」と考えられる考古資料等から、「忍び」の真の姿について解説していただいた。貴重な最新の研究成果に基づいた小説等のイメージとは違う戦国期の軍の一部としての「忍び」の実態について、大変丁寧に御説明いただき、参加者からは「とても興味深く話を聞かせてもらいました」「イメージが先行している忍者の世界だが、実体が学術的によく分かって良かった」等の感想が寄せられ好評だった。

古地図で楽しむ江戸文化

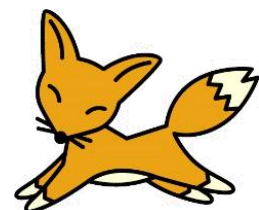
～江戸の名所 王子・飛鳥山と渋沢栄一ゆかりの地～

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 古地図を読み解きながら、江戸文化について学ぶ。
- 期 間 令和4年3月10日（木）
- 時 間 午後1時30分～3時30分（計2時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・20人
- 参加者 19人
- 講師 立教大学兼任講師 安原 眞琴
- 事業内容 江戸時代から観光地とされる王子・飛鳥山付近の古地図を読み解く。
- ま と め

大変好評で応募初日に定員満了となり、その後も問合せが相次いだ。江戸の名所である王子・飛鳥山周辺の寺社や旧跡を古地図と現代の地図を対比させながら、歴史や当時の状況について、渋沢栄一との関係にも触れながら分かりやすく説明していただいた。

実際の散策ルート順に現代でも見られる江戸の旧跡、地名の由来、伝説等も詳しくご説明いただいたので、参加者は自分で歩いてみたいと思った方が多かったようだ。「知らないことばかりで勉強になりました。楽しいお話でした」等の感想が多く、続編を望む声が多く上がっていた。



国際理解講座Ⅱ

フィンランドってどんな国？

～遠くて近い国フィンランドの音楽と魅力～

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 新座市の友好姉妹都市のあるフィンランドの魅力について、生活や文化、文学の話とフィンランド民族楽器カンテレの演奏を通して学び、異文化に対する理解を深める。
- 期 間 令和4年3月19日（土）
- 時 間 午後1時30分～3時30分（計2時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・30人
- 参加者 27人
- 講師 元公立図書館司書 大橋 はるか、カンテレ奏者 はぎた 雅子
- 事業内容 生活や文化、文学の話とフィンランド民族楽器カンテレの演奏
- ま と め

この講座は令和2年3月に開催予定だったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い中止となっていた。地域の方からの開催要望を受けて、講師の皆様の御協力を得て開催することとなった。

前半は、フィンランドに何度も訪れている大橋先生からフィンランドの国の基本情報や歴史、教育、自然、文学等について、写真を見ながら分かりやすく説明していただいた。後半は、カンテレの奏者のはぎた先生に、フィンランドに古くから伝わる撥弦楽器で民族楽器の一つであるカンテレでフィンランド民謡等を演奏していただいた。参加者は、まるでフィンランドの自然の中にいるような美しく柔らかで繊細な音色に聞き惚れていた。参加者からは「フィンランドについて、何も知らなかったので、大変勉強になりました」「フィンランド、是非もう一度ゆっくり訪れたいと思います」「カンテレ、初めて聴きました。なんてやさしい音色なんですか！フィンランドの森にいる気がしました」等の感想が寄せられた。なぜフィンランドが幸福度No.1の国なのか、その理由が分かったような気がして、これからの生き方について考えさせられる講座となった。

ふれあいサロン ～わらべうたであそぼう～

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 季節のわらべうたや、手遊び、絵本等を親子で楽しみ、親子の触れ合いや子どもたちの情緒を育む機会とする。
- 期 間 原則第一水曜日
令和3年4月7日～令和4年3月2日（計9回）
※ 8、1月は休み。9月は感染拡大防止のため中止
- 時 間 午前11時～11時30分（計4.5時間）
- 対象・定員 市内在住の乳幼児と保護者・8組
- 参加者 参加延べ人数 105人
- 講師 おはなしカスタネット
- 事業内容 季節のわらべうた、手遊び、絵本の読み聞かせ、手袋人形、からくりボックス、パネルシアター等
- ま と め



新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため、昨年度に引き続き4月～7月は事前申込み制で実施した。

しかし、乳幼児の外出は天候や当日の体調に左右されることが多く、参加者が集まらなかったため、10月以降は令和元年度までと同様の当日参加方式に戻し、受付順で定員8組までとしたところ参加者が増加した。今年度も絵本の読み聞かせ、パネルシアター、からくりボックス等、多彩なプログラムを行い、乳幼児を飽きさせない工夫をしながら、季節ごとの物語と日本や世界の童歌を楽しく伝えていただいた。感染防止のため、以前実施し好評だった乳幼児向けの本の紹介はできなかったが、感染が収まったら是非再開したい。



参加者は乳児や2歳位の小さい子どもが多く、保護者と触れ合いながら季節の童歌や行事を楽しんでいた。最近では昔から伝わる童歌を知らない大人も増えているので、来年度も事業を継続していきたい。

YouTube講座 ～新座市イメージキャラクター 「ゾウキリン」を折り紙で作ろう！～

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 誰もが場所や時間を問わず学べるように、YouTube新座市公式チャンネルへ動画を配信する。
- 期間 令和3年8月～令和4年3月
- 事業内容

新座市イメージキャラクター「ゾウキリン」を折り紙で作ろう！

| 回 | 内容 | 講師 |
|---|-----------|-------------------|
| 1 | 頭の部分を折ろう！ | 日本折紙協会講師 本多 秀子 |
| 2 | 体の部分を折ろう！ | |
| 3 | 顔や模様を書こう！ | |



○ ま と め

昨年度、コロナ禍で8月まで主催事業が中止となったことを受けて、どこでも生涯学習を続けられるようYouTube新座市公式チャンネルで講座の配信を始めた。

昨年度は郷土史や民話をテーマにした講座を配信したので、今年度も本市の魅力を伝えられる内容を検討した。

そこで本市のイメージキャラクター「ゾウキリン」に親しみを持ってもらえ、家族や友達同士でも楽しめるように折り紙でゾウキリンを折る方法を紹介することにした。動画製作に当たっては、市内の折り紙サークルで講師として活躍されている本多先生にご協力いただいた。

館内に掲示したQRコードを記載したポスターを見て、折ってみたいという利用者や親子もいて、色々な年代層の方に楽しんでもらえたようだ。

レクチャー×コンサート ～ベートーヴェンに恋をして～

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 地域の文化芸術振興のため、本物の楽器の演奏に触れる機会を設ける。また、クラシック音楽になじみのない方にも、分かりやすくクラシック音楽の魅力について伝える。
- 期 間 令和3年6月20日（日）
- 時 間 午後2時～3時30分（計1.5時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・40人
- 参加者 38人
- 講師 ヴァイオリニスト 大塚 野乃子、ピアニスト 米根 弥恵
- 事業内容 クラシック音楽のレクチャー、ヴァイオリンとピアノの演奏
- ま と め



近隣の若手音楽家の大塚氏から「お子さんやクラシック音楽になじみのない方にも、クラシック音楽の新しい聴き方を提案したい」というお話を頂き、ヴァイオリンとピアノで奏でるレクチャー×コンサートを開催した。大変好評で申込み開始初日で定員満了となった。

当日は、まずベートーヴェンを中心に同時代の音楽家の人生や作曲のエピソード、古典派からロマン派への変遷などについて説明を受けた。次に、クラシック音楽の基本的な疑問、音楽用語、曲の構成などについて、時折演奏を交えながら分かりやすく説明していただいた。ベートーヴェン作曲ピアノとヴァイオリンのためのソナタ第5番「春」も、作曲家の人となりや各楽章の特徴の説明を受けてから実際に演奏を聞いたので、曲に対する理解が深まった。今回は出演者やその関係者の協力により、充実した内容の事業を提供することができたので、参加者からは「素晴らしい演奏を聞かせていただきました」「曲の説明が分かりやすく、楽しみながら聴くことができました」「本物の音楽に初めて出会った気持ちです」などの声が寄せられ、クラシック音楽の楽しさが伝わるコンサートになった。

にいざの民話と歴史を巡る

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 新座に昔から伝わる民話とその縁の場所及び歴史について学び、郷土への理解を深める。
- 期 間 令和3年10月30日（土）
- 時 間 午前9時30分～午後1時（計3時間30分）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・15人
- 参加者 13人
- 講師 新座市観光ボランティアガイド協会
- 事業内容

【順路】西新コミセン～地蔵菩薩～伊豆殿堀（にいざの民話）、菅沢・北野堀痕跡～御成橋～地蔵菩薩～「海軍大和田通信隊跡」の解説板～宝泉寺～瀧見観音堂（にいざの民話）～日本最初の板紙工場の跡～貝沼橋・黒目川（にいざの民話）～神宝橋～野猿坂の庚申塔（石神）・他～西新コミセン

【にいざの民話の紙芝居原画展】協力：原作者瀧島浩二氏、展示期間：10/27（水）～11/9（火）、展示作品：滝見の観音さま、伊豆殿ぼり、会場：1階ロビー

○ ま と め

観光ボランティアガイド協会の皆さんは何回も見学経路の下見を行い、各旧跡の歴史、経路の安全面について丁寧に調査して下さり、訪問する寺社との打合せや配布資料の作成も行っていただいた。

当日は4人又は5人ずつ3班に分かれ、各班に講師が1人又は2人が付き、民話のエピソードを交えながら、各寺社・旧跡の歴史について大変分かりやすく説明していただいた。また、瀧見観音堂では、事前に講師から交渉していただき、非公開の観音様を見せていただくことができたので参加者は大変喜んでいました。近隣の歴史について、初めて知ったという方も多く、参加者からは「ご近所にあるお寺の由来等を知ることができて満足でした」「新たな発見が多くありました」「これからもっと新座の郷土史を学んで行きたいと思います」等の声が上がっていた。

コミセンギャラリー ～サークル作品リレー展示会

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2年にわたり西堀・新堀コミュニティセンターまつりが中止となったことを受け、当館活動団体の日頃の成果を発表する機会を設ける。
- 期 間 令和3年5月25日（火）～6月23日（水）（計25日）
- 時 間 初日は午後1時、最終日は午前11時
- 事業内容

| 回 | 団体名 | 展示期間 |
|---|------------|-------------------|
| 1 | おり紙の会 | 5月25日（火）～6月1日（火） |
| 2 | 源氏物語の会 | 6月1日（火）～6月8日（火） |
| 3 | アートサークルしらべ | 6月8日（火）～6月15日（火） |
| 4 | 写団野火 | 6月16日（水）～6月23日（水） |

○ ま と め

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、西堀・新堀コミュニティセンターまつりが2年にわたり中止となり、「せっかく準備してきたので、発表の機会がほしい」という参加団体からの要望を受けて、まつり企画運営委員会で図った上でサークル作品リレー展示会を実施した。4月28日から6月20日まで、まん延防止等重点措置の対象地域に指定されたために夜間利用が中止になり心配したが、展示を目的として来館した方のほかに、当館で活動しているサークルのメンバーや図書館利用者等、多くの方が用事帰りに立ち寄ってくれた。

参加団体からは「メンバーの年齢層が高いので、まつりのときはいつもパネル設営に苦勞していたが、今回は設営の心配がなくて助かった」「地域の方に日頃の活動成果を見てもらえて良かった」「まつりが中止になり張り合いがなくなっていたが、展示を行うことによって活動に活気が出て楽しかった」等の意見を頂いた。

社会教育団体の活動の成果発表や地域交流の場として、一定の成果があったと考えられる。

子どもと一緒にハロウィンを楽しもう！

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 地域交流の一環として、日本の文化になりつつあるハロウィンを親子で楽しむ。
- 期 間 令和3年10月28日（木）
- 時 間 午前10時30分～正午（計1時間30分）
- 対象・定員 市内在住の2才から就学前の幼児と保護者・8組
- 参加者 18人
- 講師 おはなしカスタネット
- 事業内容 子ども向けハロウィンのお話、手袋人形、パネルシアター、手遊び、大型絵本、大型紙芝居、仮装してハロウィン用背景で記念写真を撮るなど
- ま と め

コロナ禍で自粛生活が続いている中、「近くのコミセンで親子で楽しめるハロウィン！」をコンセプトに企画する。講座の前半はハロウィンのおはなし会（手袋人形、パネルシアター、大型紙芝居、大型絵本）を、後半は部屋を変え、講師のおはなしカスタネットの皆さんによる手作りのハロウィン撮影スポットで、親子で写真撮影を行った。部屋全体をハロウィン仕様に飾り付けし、仮装した魔女や牛、蜘蛛たちも場を盛り上げてくれた。多くの親子さんから、「とても楽しかった！」と喜んでいただいた。撮影スポットの製作では、安全性、コロナ対策を重視して、みんなが楽しめるように心を込めて作っていただいた。

子どもたちの心の中に、「コミセンハロウィン」の楽しい思い出が残ってくれることを願う。



ロビーコンサート

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 昭和60年11月1日の西堀・新堀コミュニティセンターの開館記念日にあわせてサークルが中心となってロビーで演奏し、一般の方達に気軽に音楽を楽しんでもらう。
- 期 間 令和3年11月27日(土)
- 時 間 午後1時30分～3時30分(計2時間)
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・40人
- 参加者 66人
- 出演団体 ティンカーベル、笛の会、ギターサークル・フェリース、ひまわり
の会、わらべ会、大正琴・琴木会

○ プログラム(出演順)

| | 団体名 | 演奏曲目 |
|---|-------------------|---|
| 1 | ティンカーベル | くるみ割り人形行進曲 Bell、友好の鐘、OVER THE RAINBOW My Grandfather' Clock、PARADE OF THE TIN SOLDIERS Carillon |
| 2 | ひまわりの会 | 紅葉、赤とんぼ、上を向いて歩こう、祈り |
| 3 | わらべ会 | 古城、蒙古來、富士山、静夜思 |
| 4 | 笛の会 | もみじ、里の秋、見上げてごらん夜の星を、武田の子もり 歌、赤とんぼ、ふるさと |
| 5 | ギターサークル ・フェリース | ポルカ、枯葉、月見草の花 |
| 6 | 大正琴・琴木会 | ちいさい秋みつけた、栄冠は君に輝く、森の小人、木曾路 の女、旅人よ |

○ ま と め

昨年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止となり、2年ぶり10回目の開催となった。コロナ禍で練習もままならない中、各団体の皆さんが出演依頼から短期間で熱心に練習して当日を迎えてくださった。コロナ対策として、マスク着用、手指の消毒、換気、定員もソーシャルディスタンスのため通常の半数にして開催した。日頃の練習の成果を十分に発揮して、素晴らしい発表をしていただいた。

人権研修会

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 公民館利用団体代表者を対象に人権について学習する。
- 期 間 令和3年12月4日(土)
- 時 間 午後2時～2時30分(計0.5時間)
- 対 象 西堀・新堀コミュニティセンター利用者団体 64人
- 参 加 者 30人
- 事 業 内 容 人権DVD「イメージーション」上映
- ま と め

利用者懇談会時に身近な子どもの人権等をテーマにした人権DVDの鑑賞を行った。人権侵害に対して関心を持ち、小さなことでもいいのでまず自分は何ができるか考え、実行に移すことが解決への第1歩であると考えさせる内容であった。

午後の音楽会

～ヴァイオリンとピアノで奏でる春のメロディ～

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 春うらかな午後のひとときを、ヴァイオリンとピアノの生演奏で心豊かに過ごしてもらう。
- 期 間 令和4年3月5日（土）
- 時 間 午後1時30分～3時（計1.5時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・40人
- 参加者 34人
- 講師 ヴァイオリン 大塚 野乃子・東根 洋子、ピアノ 米根 弥恵
- 事業内容 ヴァイオリンとピアノによる名曲の数々を演奏
- ま と め

今年度の午後の音楽会は、以前に当館で御出演いただき好評だったヴァイオリンとピアノのアンサンブルを企画した。コロナ感染対策で、定員を通常の半数にして募集した。近くで本格的な音楽を楽しめるとたくさんの申込みを頂いた。

当日は、穏やかな天候に恵まれ、コンサート日和になった。

ヴァイオリン2台とピアノの三重奏で、春のメロディを奏でていただいた。馴染みのある曲が多かったため、みんなが楽しめるコンサートとなった。

「生演奏はほんとに良い。心にしみる」「生はやはり迫力がある」「音楽は心のビタミン」「とても楽しかった」と喜んでいただいた。

音楽は、世界共通語で人の心に感動と勇気を与えてくれる。コロナ禍で疲れた心を少しでも癒せたらうれしく思う。



レジン講座 ～親子で楽しくチャーム作り～

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 物作りを通して心豊かな時間を過ごし、親子で手作りの楽しさを味わってもらう。
- 期 間 令和4年2月26日(土)
- 時 間 午後1時～3時(計2時間)
- 対象・定員 市内在住の5歳以上の子どもと保護者・10組
- 参加者 11人
- 講師 お花とレジンの講師 三好 美夏
- 参加費 材料費 1,300円
- 事業内容 いろいろな物に使えるチャームを作る(ネックレス、キーホルダー、バックなど)
- ま と め

コロナ禍で、外で遊ぶ機会もままならない今、親子でハンドメイドを楽しんでいたため、企画した。定員を通常よりも抑えて募集したが、申込者は少なかった。当日は、感染対策を万全にし、参加者が安心して受講できるようにした。

講師の分かりやすい説明と丁寧な指導により、難しく面倒とされていたレジンを、親子で楽しく作業することができた。材料は全く同じであったが、それぞれ個性を生かした素敵な作品が完成した。子どもたちの十人十色の発想は素晴らしい。

「世界に一つだけのオリジナルな作品を作ることができて楽しかったです」と喜んでいただいた。今回は講師の御好意により、家で何度でも作れるようにと、材料のお土産を頂いた。是非春休みにでも挑戦してもらいたい。



みるく広場

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 地域の先輩ママとの交流の中で、経験、知識や情報を交換し、新しい地域の学びのスタイルを創出しながら、子育てのヒントや育児不安の解消を図る。
- 期 間 令和3年12月22日、令和4年2月9日の水曜日、3月4日の金曜日（計3回）
- 時 間 午前10時～11時30分（計4.5時間）
- 対象・定員 市内在住の1歳未満のお子さんと保護者・8組
- 参加者 12人 参加延べ人数16人
- 講師 NPO法人新座子育てネットワーク
- 事業内容

| 回 | 月 日 | 内 容 |
|---|-----------|---|
| 1 | 12月22日（水） | みるく広場のクリスマス会（手遊び、キラキラボトル作り、フリートーク、絵本の読み聞かせなど） |
| 2 | 2月9日（水） | みんなで話そう！子育て失敗談（手遊び、フリートーク、絵本の読み聞かせなど） |
| 3 | 3月4日（金） | 子育てのイライラどうしてる？（手遊び、フリートーク、絵本の読み聞かせなど） |

○ ま と め

例年10回で開催してきたみるく広場であるが、今年度から各テーマを決めて年3回の開催にした。子育て中のお母さんたちの悩みなどに寄り添えるテーマや、リフレッシュできるクリスマス会などを企画したが、思うように集客できなかった。

しかしながら、少ない人数でも参加してくれたお母さんたちがみんな「参考になった」「ストレス解消できた」「リフレッシュできた」と喜んでいただけたことが良かったと思う。次年度は、子どもの対象年齢を1歳未満から1歳半前後とし、参加者の年齢幅を拡げて広報活動をしたいと思う。



シニア向け 初心者のためのスマホ講座

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 シニア向けに、インターネット社会で、コミュニケーションを図るためのきっかけとして、スマホを持っていない人を対象として、基本操作、インターネット活用方法等を学ぶ。
- 期 間 令和3年5月25日（火）
- 時 間 午後2時～4時（計2時間）
- 対象・定員 市内在住・在勤の60歳以上の方 15人
- 参加者 15人
- 講師 KDDI（株）認定講師
- 事業内容 基本操作、タッチパネルの使い方、文字入力、インターネット活用、アプリについて、QRコードの読み取り方、安心・安全に使うためのポイント、災害対策



○ ま と め

スマホをまだ持っていない60歳以上の方を対象に、スマホを基本操作から学ぶ講座を実施した。大変人気のある講座だが、初心者向けの講座は年々参加年齢が上がっており、今回は70代後半から80代前半の方が半分以上だった。

この講座はKDDI（株）が社会貢献活動の一環として行っているスマホ・ケータイ安全教室から無料で機材提供や講師派遣を行ってもらい実施した。

一昨年度までは班形式で参加者同士が会話しながら楽しく学ぶ方式で実施していたが、今年度は感染拡大防止のため教室形式で会話を控えて実施した。

コロナ禍により、ワクチン接種予約を始め、オンライン活用が増えている現状を反映し、参加者は大変熱心に取り組んでいた。各自スマホを使用し、ゆったりとしたスピードで丁寧に説明していただいたため、「楽しかった」「理解できた」という感想が多く、「もっと詳しく学びたい」という声も多く聞かれた。継続学習できる環境整備について検討していきたい。

年の輪学級2021

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 熟年時代を迎えた皆さんが、地域交流によって、人生を更に充実させるための場を設ける。
- 期 間 令和3年11月4日～11月25日の毎週木曜日（計4回）
- 時 間 1・2・4回目 午後1時30分～3時30分、
3回目 午後1時30分～3時（計7.5時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の60歳以上の方
1回目40人、2・4回目20人、3回目30人
- 参加費 350円（折り紙材料費）
- 参加者 35人 参加延べ人数99人
- 講座内容

| 回 | 月 日 | 内 容 | 講 師 |
|---|-----------|---|-----------------------------|
| 1 | 11月 4日(木) | おもしろ講談日本史講座 ～川越藩主 松平信綱（知恵伊豆） 老中としての功績と街づくり | （公財）いきいき埼玉 市民講師 外川 澄輝 |
| 2 | 11月11日(木) | 日本の伝統文化を楽しもう！ ～折り紙で作るお正月飾り！～ | 日本折紙協会講師 本多 秀子 |
| 3 | 11月18日(木) | 南米民族楽器「アルパ（ハープ）」 の心に響くサロンコンサート♪ | アルパ奏者 藤枝 貴子 |
| 4 | 11月25日(木) | 医療・介護の出前講座 ～エンディングノートを使って、 あなたらしい最期の迎え方を考えて みませんか～ | 新座市いきいき健康 部介護保険課職員 |

○ ま と め

コロナ禍で昨年度は中止となり、今年度は感染防止対策を取りながら開催した。
1回目は、新座市の縁のある松平信綱公の功績や人となりについて、以前から要望のあった「講談」を通じて学んだ。2回目は、講師の丁寧な説明と「おり紙の会」の御協力により、自分だけのお正月飾りを完成させることができた。3回目のアルパの迫力のある美しい音色には、「感動した」という声が多数上がっていた。4回目は、自分らしい最期の迎え方について考える貴重な機会となった。「年の輪学級」の開催を待っていてくれた方もいるので、今後も安全に楽しく参加していただける方法を考えたい。

シニア向け もっと使おう！楽しいスマホ講座

〈西堀・新堀コミュニティセンター〉

- 開設の趣旨 シニア世代のICTの効果的活用の向上を目的として、スマートフォンの暮らしに役立つ機能を学ぶ。また、コミュニケーションツールを活用し、地域ネットワークを広げる。
- 期 間 令和4年1月13日～2月3日の毎週木曜日（計4回）
- 時 間 午後2時～4時（計8時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の60歳以上の方・15人
- 参加者 14人 参加延べ人数48人
- 講師 東京スマホ研究会代表 佐藤 弥子
- 事業内容

| 回 | 月 日 | 内 容 |
|---|----------|------------------------|
| 1 | 1月13日(木) | スマートフォンの基本操作を学ぼう！ |
| 2 | 1月20日(木) | LINEをはじめてみよう！ |
| 3 | 1月27日(木) | LINEの楽しい機能を使ってみよう！ |
| 4 | 2月 3日(木) | 大切な更新とWi-Fiとセキュリティについて |

○ ま と め

シニア対象のスマホ講座は大変人気があり、毎回定員の倍以上の申込みがあるため、今までは申込順だったが今回は抽選で参加者を決定した。申込みは年代別では70代がメインだが、最近は80代も増えてきている。

参加者本人のスマホを使って操作方法を学んだので、すぐに生活に役立てることができると好評だった。毎回丁寧に分かりやすく説明していただいたので、参加者からは「スマホを購入したばかりで使いこなせなく、今回の講座に参加でき、楽しくラインなどできるようになりました。」などの感想が寄せられた。また、継続的にスマホの操作方法を学べる身近な場所を求める声が多く聞かれた。今後も、シニア対象の学習機会を充実させていきたい。